

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年7月14日(2005.7.14)

【公表番号】特表2002-514193(P2002-514193A)

【公表日】平成14年5月14日(2002.5.14)

【出願番号】特願平10-522886

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 35/14

A 6 1 K 35/28

A 6 1 P 43/00

【F I】

A 6 1 K 35/14 Z

A 6 1 K 35/28

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成16年11月10日(2004.11.10)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 手続補正書

平成16年11月10日

特許庁長官 殿

1. 事件の表示

平成10年特許願第522886号



2. 補正をする者

名 称 バクスター、インターナショナル、インコーポレイテッド  
(ほか1名)

3. 代理人

住 所 大阪市中央区淡路町2丁目1番13号 弘栄ビル  
電話 (06) 6222-0547

氏 名 (6036) 弁理士 赤 岡 迪 夫



4. 補正対象書類名

明細書

5. 補正対象項目名

特許請求の範囲

6. 補正の内容

別紙のとおり



## 補 正 の 内 容

1. 特許請求の範囲を以下のように補正する。

### 【請求項 1】

病原性細胞病を有するヒト患者を処置するための医薬であって、該医薬は宿主の造血幹細胞の機能的集団を保持する養生によってコンディショニングされた宿主患者へ投与され、そして宿主抗ドナー非応答性を誘発するために有効な条件下で投与される医薬であり、該医薬はドナー同種幹細胞よりなることを特徴とする医薬。

### 【請求項 2】

前記医薬は同種リンパ球をさらに含んでいる請求項 1 の医薬。

### 【請求項 3】

病原性細胞病を有するヒト患者を処置するための医薬であって、該医薬は宿主のTリンパ球の機能的集団を保持する養生によってコンディショニングされた宿主患者へ投与され、そして宿主に宿主抗ドナー応答性を誘発するために有効な条件下で投与される医薬であり、該医薬はドナー同種幹細胞よりなることを特徴とする医薬。

### 【請求項 4】

前記医薬は同種リンパ球をさらに含んでいる請求項 3 の医薬。

### 【請求項 5】

病原性細胞病を有するヒト患者を処置するための医薬であって、該医薬は宿主の造血幹細胞の機能的集団を保持する養生によってコンディショニングされた宿主患者へ投与され、そして宿主に宿主抗ドナー非応答性の誘発後に投与される医薬であり、該医薬はドナー同種幹細胞よりなることを特徴とする医薬。

### 【請求項 6】

病原性細胞病を有するヒト患者を処置するための医薬であって、該医薬は宿主のTリンパ球の機能的集団を保持する養生によってコンディショニングされた宿主患者へ投与され、そして宿主に宿主抗ドナー応答性の誘発後に投与される医薬であり、該医薬はドナー同種幹細胞よりなることを特徴とする医薬。」